

『Technical Infomation Vol.1』

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

『TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 2021』に於ける『Technical Infomation』として、技術情報/規則に関する補足説明をお知らせします。

■共通

【エアバック解除方法】

- ① コンソールボックスカバーを手前に引き出して取り外します(図1)。
- ② 左右2ヶ所のタッピングスクリューを取り外します(図2)。



図1



図2

- ③ 手前を引き上げた状態(図3)で、エアバッグコンピューターから、コネクターにあるロックレバーのツメを下に押しながら、手前に引くようにしてコネクターを取り外します(図4)。



図3

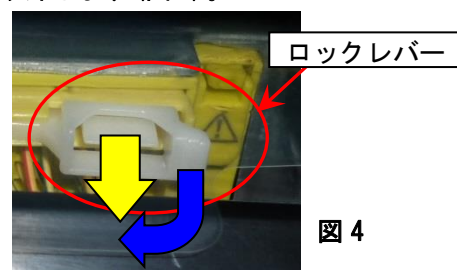


図4

※この作業は必ずサーキットに到着してから行って下さい。

一般公道を走行する際には必ずエアバッグが正常に作動するよう、当作業の逆手順に作業を行い復元して下さい。

※作業を行う前にバッテリーマイナスターミナルを切り離し、約90秒以上経過した後に作業を開始して下さい。

※取り付けの際はコネクターを差込み、ロックレバーをカチッという音がするまで押込みます。

イグニッションをオンにした際にエアバッグ警告灯(図5)が消灯していることを確認して下さい。



図5

【部品注文時の注意点】

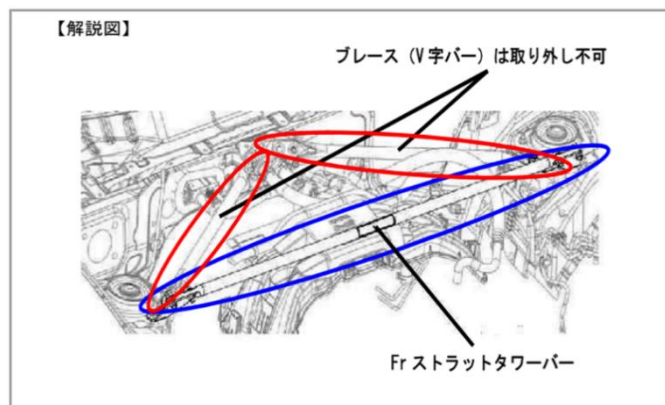
トヨタ部品共販での注文時に、トヨタ純正部品ではなく「ドライブジョイ (DJ)」を勧められる場合があります。「DJ」商品につきましては、トヨタ純正部品ではなく純正同等品となります。変更が認められている部品以外に関しては、競技で使用することができませんので、ご注意ください。

【車載カメラの取り扱い】

予選後/決勝後の再車検時に車載カメラを録画モードにしたままの方が非常に多く見受けられます。録画モードの車両を見つけた場合は録画を停止させて頂きますが、録画内容の保証は一切できませんので、予めご了承ください。また、車検場は原則撮影禁止ですので、公式車検/公道走行車検を含め、撮影禁止の徹底をお願いします。

【タワーバー/ブレース】

2点式でボルトオンにて装着可能な物と規定であります。一部商品に一度ブレースを取り外し、タワーバーを取り付けたうえで再度ブレースを取り付ける商品があります。この取り付け方法ですと、規定に合致しませんので、必ずボデー側へブレースが取り付けられた状態で、タワーバーの取り付けの徹底をお願いします。



【FR ガラス保護フィルム】

保安基準適合の保護フィルムの使用を認めております。走行中の飛び石等から、フロントガラスの保護に有効ですので、ご活用ください。また、公道走行検査時に保護フィルムを張り付けています車両に関しましては、可視光線率を測定させて頂き、保安基準に満たない場合は、不合格とさせて頂き、再度フィルムを剥した状態で、再検査を受けて頂く事となりますので、ご注意ください。

【OBD2 封印】

公式車検時に OBD2 コネクタ端子部に封印シールを貼付させて頂いておりますが、大会期間中（公式車検で封印シールを貼付してから公道走行検査まで）は絶対に剥さないようお願いします。

【バンパー等のテーピング】

ボデーの隙間をテープ等で埋める事により、スムージング等、空力装置に該当する可能性があります。テープを貼り付ける場合は、一般的に販売している（幅 50mm）テープをチリに対して、垂直方向に 2 枚までとします。



【ガソリン等危険物の取り扱いについて】

整備エリアや駐車スペース等でガソリン給油を行う際は、各サーキットのルールや指示を厳守するとともに、複数名で作業にあたり、必ず消火器等の消化装備を使用可能な状態で行ってください。また火気厳禁となりますので、パドック内を含め喫煙マナー厳守をお願いします。

■プロフェッショナルシリーズ

【データロガー】

プロフェッショナルシリーズ参加車両は指定部品の使用が義務付けられておりますので、大会参加前に必ず装着の確認をお願いします。また、予選後/決勝後上位入賞者の車両検査時にデータ回収を実施しておりますが、データ回収が出来ていない車両が多く見受けられます。データ回収ができない状態が続く場合、車両規定違反として罰則対象とさせていただきますので、ドライバーの皆様におかれましても、再度ご確認ください。また、回収したデータの一部もしくは全部を、Web等にて公開させていただく場合もございます。

【本リリースに関する問合せ先】

TRD コールセンター Tel: 050-3161-2121

